

株式会社タケマン（福岡県糸島市）

煩雑な作業のストレスから解放！

データ利活用で更なる顧客拡大へ！

課題・背景

- ✓ 注文内容、顧客情報など手作業で入力。データが分散し、販売戦略に生かせていない
- ✓ 生産におけるキャパオーバー、過度な作業負担
- ✓ 日々の生産量や品質にばらつき

改善（進行中）

- ✓ 受注から発送、顧客情報を一元管理
- ✓ Tableauを使い、**販売データを可視化しマーケティングに活用**
- ✓ Raspberry PiとNode REDを使い、戻し温度や殺菌時間を可視化。
最適な生産活動と品質管理に向け、更なるデータの蓄積と可視化、活用について検討中



主な事業内容：めんま製造、販売
無添加の国産メンマを作り、顧客に寄り添った商品提供をモットーに全国約2000店舗のラーメン店へ販売。2022年にはメンマ専門店も開業しBtoCも展開。荒廃した竹林再生のために地域とともに持続可能なメンマ作りに取り組む。

従業員：18名

HP：<http://menma-takeman.jp/>



支援策・支援ツール活用

- 九州経済産業局主催
「データサイエンス活用講座」
「データサイエンティスト派遣実証事業」
を活用した、データサイエンティストによる伴走支援
- 福岡県工業技術センター機械電子研究所からのアドバイス

支援を受け、取組を一緒に進めながら「やりたかったのはこれだ！」と感動しました。わくわくしながらDXに励めています！

(株)タケマン 代表取締役 吉野 優子 氏

成果・嬉しかったこと

取引データの表記揺れを修正する点は苦勞しましたが、過去データはタケマン様のマンパワーで、将来データは入力アプリを作成することで解決しました！

<支援企業> (株)DeeL 代表取締役 新川 裕也 氏

今後

**発注予測のうेमリ・ムダのない生産・在庫管理を実現！
インサイトを可視化した顧客拡大と満足度の向上へ**